

小千谷市総合戦略（第二改訂版）（案）に対するパブリックコメントの募集結果について

1 実施状況

【募集期間】 令和6年12月25日（水）から令和7年1月21日（火）まで

【募集結果】 2件（2人）

2 いただいたご意見と市の対応方針

No.	意見	回答	計画修正の有無
1	32ページ、社会増減における展望について 21ページの分析にあるように女性は大きな増加がみられる年齢階級がない、との現状ですが、展望の中には女性に特化した言及が見られません。より踏み込んだ女性に対しての姿勢、施策が必要なのではないのでしょうか。45ページの目標値を見ても、推計値よりは多め設定ですが本気度が感じられません。一方で47ページの目標値が強気に感じます。目に見えない女性がづらい環境、働きにくい空気感を察することを進めることが必要ではないのでしょうか。特に一度、首都圏や都市部で就労経験があり、現在小千谷で働いている女性の意見を尊重すべきだと思います。	いただいたご意見を参考に30ページの2段落目を次のとおり修正させていただきます。 「安心して暮らしやすいまちを持続させていくためには、地域社会全体で子育てを支える環境の整備や仕事と子育ての両立支援により、育児に対する不安の解消や子育て世帯の経済的負担の軽減を行う必要があります。また、若者が魅力を感じる施策や、定住につながる一連の施策の展開により人口の流出を防ぐとともに、進学などで転出した若者を呼び戻し、不安定な人口構成を改善していくことも重要となります。」 関連施策については39ページ及び44ページに記載しているとおりです。 首都圏や都市部で就労経験があり、現在小千谷で働いている女性の意見については、令和6年度実施の市民意向調査から抽出したご意見を参考にするとともに、そういった方から直接ご意見を伺う機会を設けられるよう検討してまいります。 45ページの目標値については、人口推計値における割合で示しているため大きな差を感じにくいですが、人口に換算した場合、20-39歳女性のR5年度実績2,596人（7.79%）からR8年度に約2,300人（7.33%）まで減少する推計値に対して、約2,400人（7.59%）を維持する目標設定としています。 なお、人口に関する数値（KPI・KGI）は全て関連付いているものであり、KPIの達成がKGIの達成につながるよう設定しているものとご理解ください。	有
2	新しい体育館がほしいです。 現東小千谷体育センターにかわる体育館 北地区（片貝）体育館 南地区（岩沢、真人など）体育館 南地区にはスーパーがない スーパー、飲食店をつくってほしい 交通の利便性確保 新しい銀行をつくる	いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 なお、東小千谷体育センターに代わる体育館は、現在建設中の（仮称）防災センター内に新設されます。 また、公共交通については、令和7年10月に予定しているA I デマンド交通の運行開始などにより、利便性の向上を図っていきます。	無